

第36回 初期消火技術大会

- 1 日時 令和7年9月25日（木）
12時30分受付 13時15分開会式
- 2 場所 小浜市川崎3丁目
福井県漁連製氷工場前 小浜漁港用地

若狭地区防火推進協会
若狭消防組合消防本部

目 次

1	初期消火技術大会要綱	1
2	実施要綱	2
3	大会種目	
	(1) 屋内消火栓の部	
	操作要領	3
	全体図	4
	(2) 複合消火の部	
	操作要領	5
	全体図	6
4	大会会場案内図	7

初期消火技術大会要綱

1 大会日

令和7年9月25日（木）小雨決行
（雨天中止の決定 8時30分）

受付 12時30分

開会式 13時15分

競技開始 13時30分

（競技説明は予めYouTube動画で行い、競技前に展示を行う）

競技終了 14時45分

閉会式 15時00分

2 主催

若狭地区防火推進協会
若狭消防組合消防本部

3 場所

小浜市川崎3丁目 福井県漁連製氷工場前 小浜漁港用地

4 大会種目

(1) 屋内消火栓の部 男子（2名1組）

女子（2名1組）

(2) 複合消火の部 男子（2名1組）

女子（2名1組）

混成（2名1組）

5 表彰

各種目とも最優秀賞、優秀賞、入賞で表彰する。

実 施 要 綱

1 目 的

若狭消防組合管内各事業所の自衛消防隊および一般住民の通報、消火技術の向上と初期消火活動の体制を確立し、もって防火意識の高揚を図ることを目的とする。

2 大会種目

(1) 屋内消火栓の部（2名1組）

屋内消火栓ボックス内に収納されたホース2本を延長して初期消火を行う。

(2) 複合消火の部（2名1組）

煙ハウスを通過し人命救助を行なった後、初期消火を行う。

3 審査要領

審査は、消火作業所要時間および動作について行う。

所要時間は、消火に要した時間1秒を「1点」とする。

動作は、スタートからゴールまでの間、数項目について「減点」する。

4 順位の設定

所要時間の点数と動作による減点数を合計し、点数の少ないチームを上位とする。

同点の場合は、タイムの速いチームを上位とする。

所要時間の点数も動作による点数も同じ場合は同位とする。

屋内消火栓の部操作要領

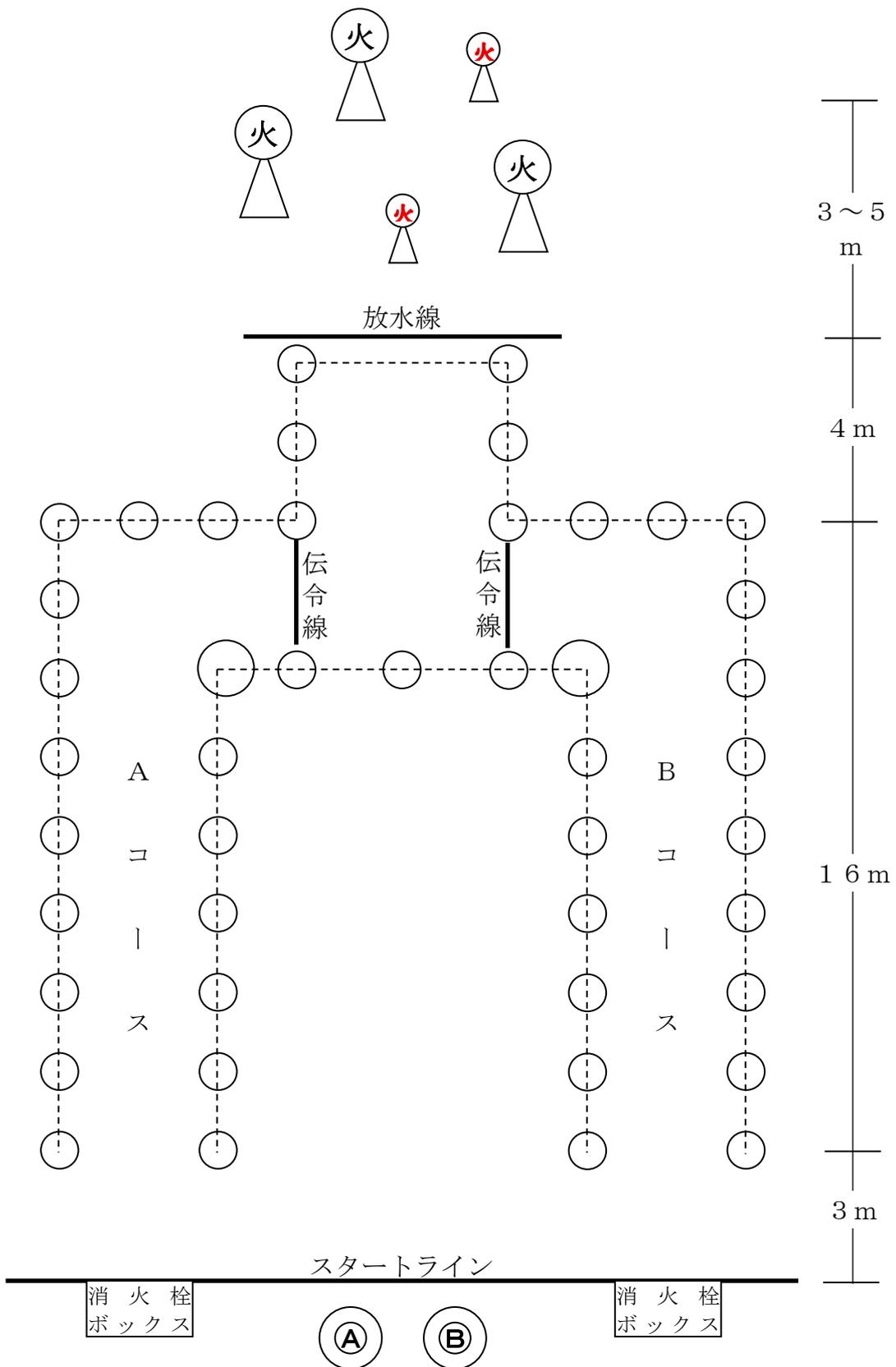
この競技は、操作員2名が屋内消火栓を使用し、標的への注水活動等を一連の競技要領とし、その所要時間および操作技術を競うものとする。

※ 所要時間の測定は、係員の笛の合図から標的の消火合図までとする。なお、消火合図とは、係員の赤旗の合図があった時をいう。

1. 操作員は、あらかじめ保安帽および手袋（軍手）を着装し、スタート地点で整列する。
2. スタートラインは、ゴールラインを兼ねる。
3. 競技行動

A 員（リーダー）	B 員（操作員）
競技開始	<p>競技開始の笛の合図後、大声で「火事だ」と叫んだ後、消火栓ボックスへ行き、B員と協力してホース展張準備をする。</p>
ホース延長	<p>B員の補助を受けながら筒先および第2ホースを取り出し、脇に抱えた後、B員の「よし」の合図で指定通路を通って火点に向かい、B員が第1ホースを延長した時点で第2ホースを放水線まで延長する。</p>
放水始め	<p>A員の筒先を標的に向けて注水姿勢をとると同時に、B員に対し右手を真上に挙げて「放水始め」と合図する。</p>
消火	<p>B員の注水補助を受け、標的を落とす。（5箇所）</p>
放水止め	<p>係員の消火合図の赤旗を確認後、B員に対し、「放水止め」と合図する。</p>
ゴール	<p>B員が伝令線に戻ったら筒先をその場に置き、駆け足でゴールラインに戻る。</p>

屋内消火栓の部全体図



複 合 消 火 の 部 操 作 要 領

この競技は、操作員2名により「地震発生による火災発生」を想定し、倒壊家屋からの人命救出・初期消火等を一連の競技要領とし、その所要時間および操作技術を競うものとする。

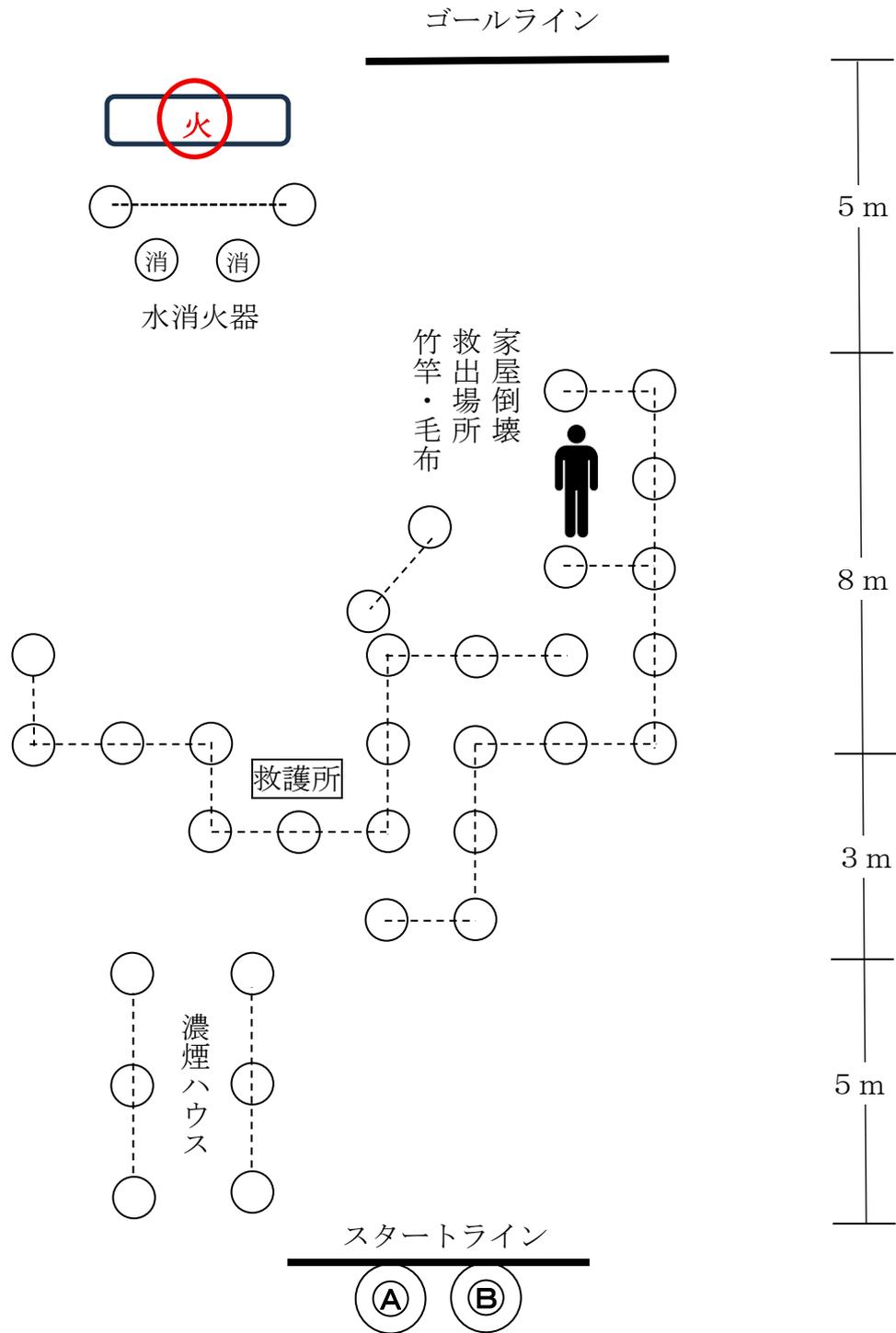
※ 所要時間の測定は、係員の笛の合図から係員の消火の赤旗までとする。

1. 操作員は、あらかじめ保安帽、タオルおよび手袋（軍手）を着装し、スタート地点で整列する。

2. 競技行動

A 員 (リーダー)	B 員 (操作員)
競 技 開 始	<p>競技開始の警笛で、「救出始め」と指示後、B員とともに濃煙ハウスを通過する。</p> <p>A員の「救出始め」の指示に「よし」と合図し、A員とともに濃煙ハウスを通過する。</p>
人 命 救 助	<p>濃煙ハウスを通過後、B員とともに救出場所に移動し、「救助」と指示後、B員と協力して応急担架を作成し、負傷した患者（人形）を担架に乗せ「搬送」と指示した後、救護所まで搬送する。</p> <p>搬送後、「救出終わり」とB員に指示する。</p> <p>濃煙ハウスを通過後、A員とともに救出場所に移動し、A員の「救助」の指示に「よし」と合図し、A員と協力して応急担架を作成し、負傷した患者（人形）を担架に乗せ、A員の「搬送」の指示に「よし」と合図し、救護所まで搬送する。</p> <p>A員の「救出終わり」の指示に「よし」と合図する。</p>
初 期 消 火	<p>患者搬送後、B員に「消火始め」と指示し、消火器を使用して消火する。</p> <p>係員の消火の合図後、ゴールに入る。（消火器はその場に置く）</p> <p>患者搬送後、A員の「消火始め」の指示に「よし」と合図し、消火器を使用して消火する。</p> <p>係員の消火の合図後、ゴールに入る。（消火器はその場に置く）</p>

複合消火の部全体図



会場案内図

(小浜市川崎3丁目)

